

12/23(水)の発表

はじめよう、つづけよう。
「新北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 12月23日(水) 10時00分

発表項目 (行事名)	第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ 令和5年度に北海道で開催する「第42回全国豊かな海づくり大会」の準備のため、本日（12月23日）、実行委員会の設立総会及び第1回総会を書面で開催し、次のとおり決定したのでお知らせします。</p> <p>1 設立総会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会の設置、実行委員会の会則 <ul style="list-style-type: none"> 〔実行委員会会长：知事 構成員：道内の関係機関・団体の代表者約80名で構成〕 <p>2 第1回総会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会の基本方針や開催地を盛り込んだ「基本構想」を決定 ・開催地については、「式典行事」と「放流行事」を同一会場で実施するため、屋根付き岸壁のある漁港の中から、アクセス、宿泊地など、開催適地としての条件を総合的に判断し、厚岸漁港がある「厚岸町」に決定 		
参考	配付資料1 実行委員会構成員名簿 配付資料2 基本構想		

報道（取材） に当たって のお願い				
他のクラブ との関係	同時配付	(場所) 道政記者クラブ、水産記者クラブ	同時レク	釧路総合振興局記者クラブ

担当 (連絡先)	水産林務部水産振興課（担当者：遠藤、岸、荒川） TEL ダイヤルイン 011-206-6407 代表 011-231-4111 内線28-285		
-------------	--	--	--

第42回全国豊かな海づくり大会北海道実行委員会構成員名簿

○委員

	所 属	職 名	備 考
北海道 国 市 町 村 等	北海道	知事	会長
	北海道	副知事	副会長
	北海道開発局	局長	
	北海道運輸局	局長	
	第一管区海上保安本部	本部長	
水産 関係	※開催地市町村	首長	副会長
	北海道市長会	会長	
	北海道町村会	会長	
	(一社) 北海道水産会	代表理事長	副会長
	北海道漁業協同組合連合会	代表理事長	
農林 関係	北海道信用漁業協同組合連合会	代表理事長	監事
	全国漁業信用基金協会北海道支所	運営委員長	
	北海道漁業共済組合	組合長理事	
	北海道JF共済推進本部 (全国共済北海道事務所)	本部長(所長)	
	北海道機船漁業協同組合連合会	代表理事長	
	北海道水産物加工協同組合連合会	理事長	
	(公社) 北海道栽培漁業振興公社	代表理事長	
	(公社) 北海道さけ・ます増殖事業協会	会長理事	
	北海道漁業士会	会長	
	北海道漁協青年部連絡協議会	会長	
	北海道漁協女性部連絡協議会	会長	
	北海道漁港漁場協会	会長	
	(一社) 北海道内水面漁業連合会	会長理事	
	※開催地区漁業協同組合長会	会長	
経済 関係	※開催地漁業協同組合	代表理事組合長	
	北海道農業協同組合中央会	代表理事長	
	ホクレン農業協同組合連合会	代表理事長	
	北海道林業協会	会長	
	北海道森林組合連合会	代表理事長	
観光 関係	北海道木材産業協同組合連合会	代表理事長	
	北海道経済連合会	会長	
	(一社) 北海道商工会議所連合会	会頭	
	北海道商工会連合会	会長	
	北海道中小企業団体中央会	会長	
輸送 関係	北海道経済同友会	代表幹事	
	(公社) 北海道観光振興機構	会長	
	(一社) 全国旅行業協会北海道支部	支部長	
	(一社) 日本旅行業協会北海道支部	支部長	
環境・医療・衛生・労働	北海道ホテル旅館生活衛生同業組合	理事長	
	(一社) 北海道バス協会	会長	
	(一社) 北海道ハイヤー協会	会長	
	北海道旅客鉄道(株)	代表取締役社長	
	(公財) 北海道環境財団	理事長	
北海道	(一社) 北海道医師会	会長	
	(公社) 北海道看護協会	会長	
	(公社) 北海道食品衛生協会	会長	
	(一社) 北海道貿易物産振興会	会長	
	北海道教育厅	教育長	
	北海道警察本部	本部長	
	※開催地(総合)振興局	局長	
	北海道立総合研究機構水産研究本部	本部長	
	北海道水産林務部	部長	

○顧問

所 属	職 名	備 考
北海道議会	議長	
北海道議会水産林務委員会	委員長	
北海道市議会議長会	会長	
北海道町村議会議長会	会長	
※開催地市町村議会	議長	

○参与

所 属	職 名	備 考
(株) 北海道新聞社	代表取締役社長	
(株) 朝日新聞社北海道支社	支社長	
(株) 毎日新聞社北海道支社	支社長	
(株) 読売新聞東京本社北海道支社	支社長	
(株) 日本経済新聞社札幌支社	支社長	
(株) 時事通信社札幌支社	支社長	
(株) 産業経済新聞社札幌支局	支局長	
(一社) 共同通信社札幌支社	支社長	
(株) 水産経済新聞社北海道支局	支局長	
(株) みなど山口合同新聞社北海道支社	支社長	
(株) 水産北海道協会	代表取締役社長	
(株) 水産新聞社	代表取締役社長	
※開催地 地元新聞社	代表取締役社長	
日本放送協会札幌放送局	局長	
北海道放送(株)	代表取締役社長	
札幌テレビ放送(株)	代表取締役社長	
北海道テレビ放送(株)	代表取締役社長	
北海道文化放送(株)	代表取締役社長	
(株) テレビ北海道	代表取締役社長	
(株) STVラジオ	代表取締役社長	
(株) エフエム北海道	代表取締役社長	
(株) エフエム・ノースウェーブ	代表取締役社長	

第42回全国豊かな海づくり大会 基本構想

1 北海道の特色

(1) 魅力ある多彩な資源

北海道は、それぞれ特性の異なる日本海、太平洋、オホーツク海に囲まれ、雄大かつ変化に富む山岳、広大な湿原や湖沼などを有し、人々は古くからこの豊かな自然と緊密に結びつきながら、独自の文化と歴史を持ち、狩猟や漁労、採集を中心とする生活を営んでいました。

明治時代には、全国各地からの入植者によって数々の苦難を乗り越えながら開拓が行われたほか、欧米の技術や文化を導入するなど、先人たちの勇気と知恵によって近代化を進め、今日の生活の礎を築いてきました。

近年では、この豊かな自然の恵みを背景に、新鮮で豊富な素材を活かした美味しい食、世界自然遺産に登録された知床をはじめ多彩な表情を見せる風景など、地域の魅力ある観光資源によって、国内外から多くの人々が訪れています。

(2) 水産業の新たな挑戦

北海道の周辺海域は、北方に広く展開する大陸棚と日本海の武藏堆などを擁し、海底地形が起伏に富んでいるほか、道東太平洋沖では黒潮と親潮が交錯して潮目がつくられるなど好漁場となっています。

この豊かな恵みを受け、漁業や水産加工業を中心に今日の水産都市や漁村が海岸線に沿って形成されてきました。

漁業生産は、主要魚種である秋サケ、ホタテガイ、コンブを中心に様々な魚種が生産され、数量・金額ともに都道府県別で第1位となっているほか、湖沼や河川では、シジミ、ワカサギなどが生産されています。

一方、近年、海洋環境の変化や漁業者の減少、高齢化等により秋サケ、コンブ、イカ、サンマなどの生産が大幅に減少し漁業経営の悪化を招いています。

水産業を取り巻く環境が大きく変化する中、北海道では漁業生産の早期回復と安定を図るため、回遊魚に依存しない新たな増養殖への挑戦と栽培対象種の生産回復に向けた取組を推進しています。

2 開催意義

北海道において昭和60年以来2度目となる「全国豊かな海づくり大会」を開催することは、世界的に問題となっている海洋プラスチックごみ対策など環境保全に対する道民の意識を高めるとともに、将来にわたって持続的に漁業が行えるよう、増養殖技術の向上や地域資源の有効利用・付加価値向上など、さまざまな取組を通して、豊かな海の恵みを守り次世代につなげる生産者の想いを全国に知ってもらう絶好の機会となります。

また、世界的にも需要が高い道産水産物をはじめとした食や魅力ある地域資源を活かしたイベント、四季折々の自然、独自の文化など「北海道ブランド」を全国にPRし経済の活性化につなげていきます。

3 基本理念

先人たちが守り続けた豊かな海の恵みに感謝し、この大切な財産を次の世代につなげるとともに、栽培漁業や地域資源の利活用など多様な取組を「オール北海道」で推し進め、水産業の持続的な発展と地域の活性化を図ります。

4 基本方針

(1) 豊かな自然の保全と継承

海洋プラスチックごみ対策など環境保全の取組を推進し、豊かな自然の恵みを次の世代につなげていく大会とします。

(2) 地域を支える水産業の発展

漁業生産の早期回復に向け栽培漁業を一層推進するとともに、都市部との多様な交流や連携などにより、水産業の発展と地域の活性化を図る大会とします。

(3) 北海道ブランドの魅力発信

豊かな自然が育んだ高品質で安全・安心な食などに代表される「北海道ブランド」の魅力を高める大会とします。

(4) 北海道独自の歴史や文化の理解促進

アイヌ文化をはじめ、本道の特色ある歴史や文化への理解をより一層深める大会とします。

5 大会の概要

(1) 名 称 : 第42回全国豊かな海づくり大会

(2) 主 催 : 豊かな海づくり大会推進委員会

第42回全国豊かな海づくり大会北海道実行委員会

(3) 開催時期 : 令和5（2023）年秋季（2日間）

(4) 開催場所 : 式典行事 厚岸漁港（厚岸町）

海上歓迎・放流行事 厚岸漁港（厚岸町）

(5) 行事内容

① 式典行事

功績団体表彰、稚魚等のお手渡し、作品コンクール入賞者発表、大会決議 など

② 海上歓迎・放流行事

本道の主要な稚魚等の放流、海上歓迎パレード など

③ 歓迎レセプション

本道の水産物をはじめとした道産食材を豊富に使ったおもてなし など

④ 関連行事

作品コンクール入賞作品展示、栽培漁業の企画展示、特産品販売 など

(6) 大会テーマ等

公募により決定します。